

高性能GNSSガイダンス

◇ニコン・トリンブル

㈱ニコン・トリンブル 置するGNSSガイダンス
(東京都大田区南蒲田2の16の2) 農業システム部で 情報補正サービスを取り扱っている。



GNSSガイダンスと自動操舵システムを駆使した作業の様子

ート農業に必要なインターネットにもより簡単に接続することができる。

また、自動操舵システム「Autopilot Motor Drive」と組み合わせることで、自動操舵機能を利用することができる。自動操舵機能を使用することで、トラクタの操作経験が浅い人でも短時間で熟練者に近い運転スキルを会得できるよう支援する。

GNSSガイダンスの「Trimble GFX-750」は、従来製品よりもGNSSの受信性能が著しく向上しており、位置情報の算出をより早く行うことができる。

また、Android OSを搭載しており、スマートフォン感覚で軽快に操作することが可能な上、BluetoothおよびWiFiを標準搭載し、多様な通信環境に対応、今後のスマ

また、すでに現在農作業を行っている人々の生産性向上や業務効率化をさらに進めることができる。



最先端のGPS技術提供

◇ニコン・トリンブル

一般的にGNSSガイダンス単体ではGNSS精度が誤差士数があるため、自動操舵機能を利用しスマートフォン農業を行うには位置情報の精度をより高くする補正情報が必要である。㈱ニコン・トリンブル(東京都大田区南蒲田2の16の2)では、「VARIANT」、

「Trimble CenterPoint RTX」、「Trimble RangePoint R」という補正情報配信サービスを用途や環境に合わせて提供している。

「VARIANT」は、補正情報を受信する手段として携帯電話のインターネット

ット網を使用する。スマートフォンとTrimble GFX-750をテザリングして利用する「テザリング方式」と、専用端末である「CFX-BOX」とTrimble NAVI 900を接続して利用する「専用端末方式」の2種類を提供している。当該サービスは携帯電話のインターネット網がある場所であれば全国どこでも使用することが可能であり、位置情報精度を約2〜3センチまで高めることができる。

さらに、インターネット回線が通じないエリアでは、①Trimble CenterPoint RTX②Trimble RangePoint RTXを提供している。これらのサービスでは地球観測衛星より補正情報を配信しており、Trimble GFX-750で受信し、自動操舵を行うことができる。衛星からの電波が届く場所であれば全国どこでも使用可能で、特に中山間地域などインターネットをはじめとした無線電波が通じないエリアでの使用が期待される。①では精度を約2〜3センチまで、②では約15センチ以内の精度を実現し、目的や環境に応じて選択可能。同社は世界最先端のGPS技術をベースにしたGNSSガイダンス・自動操舵システムなどトータルソリューションの提供を目指している。